

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
1	男性				1						1				<p>今池こどもの家では、昭和51年からあいりん児童健全育成事業として、あいりん地域の0～18才の子どもを対象にした居場所づくりを実施しています。児童館としての役割を持ちながら、家庭に関わる環境として子どもたちの生活の基盤を守っています。</p> <p>主に放課後の小学生や中高生の居場所を確保しながら、学習補助的な機能をも果たす学校とも連携し、一人ひとりの子どもに向き合っています。また、子育てに悩む親の相談にも向き合いながら、日々の苦しい生活を少しでも軽減して頂ければと思ひ業務に携わっています。</p> <p>今回あいりんセンターの耐震問題による対策を皆で考えると聴き寄せて頂きました。あいりん児童の健全育成のために作られた「今池こどもの家」も同じ境遇に立たされ、平成27年度をもって、天下茶屋北1-4-6の場所から立ち退く事が命じられました。耐震問題で建物が無くなっても、あいりんやその地域の子どもは無くなっていません。母子家庭の母親が薬物やアルコールの依存症で悲鳴をあげる子ども。多子家庭で住居が狭い為、宿題ができるスペースもない子どもが数十名通ってきています。</p> <p>今池こどもの家が無くなれば、路頭に迷う子どもや家庭が後を絶たない状態になっています。大きくて利用される方が多い、あいりんセンターと同様に、小さくて今日一日を生きのびる為に闘っている子どもたちもここに居ます。声を上げるには非力で多勢の声に消されてしまうような意見ですが、西成の未来を日本の未来を担う子どもたちを私たち大人がしっかり育てていく必要があると思ひます。今池こどもの家の存続も視界に入れて頂きたく強く要望致します。子どもたちのために、よろしくお願ひ致します。子どもの生活と教育の機会を守りたいです。</p>	<p>貴重な意見をありがとうございます。私も、今池こどもの家が担っている機能は引き続き重要であり、この地域のまちづくりの中で、こどもを支援する拠点をどうすべきか、という観点からの議論は必要だと思ひます。この会議は大きな方向性を打ち出すことが目的なので、今池こどもの家の存続の是非という個別具体的な議論をする場ではありませんが、もう少し大きな観点から、子育て拠点をどうするかという議論は行いたいと思ひます。</p>	
2	女性			1							1				<p>色々な意見が(前向きな)聞けて良かったです。次回も傍聴がありますように。警察かSPを準備できないでしょうか？</p>		<p>私は、傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと認識しています。可能な限り意見をお聞かせしたいと思います。また、簡単には傍聴をやめたくありません。次回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試しにやってみたいと思ひます。ぜひ、ご協力をよろしくお願ひします。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答				
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入				
																	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容への意見
3	男性					1					1						<p>センターは縮小ではなく拡大すべきだ。西成区に住んでいるが、センター利用しない。手配が多数存在します。太子の交差点や萩ノ茶屋中公園(四角公園)の前、動物園前の近くにも手配の車が停まっている。そういった労働手配をする業者がセンターに登録し、手配をきちんとできるよう、労働法に基づいて労働者が安心して働けるよう管理すること。これからの非正規労働者が働けるよう拡大すべきです。また、女性の日雇い労働者も働けるよう拡大し、環境整備を行うこと、また、外国人労働者がちゃんと働けるよう環境を整えること。</p>	<p>貴重な意見をありがとうございます。非正規労働者や女性、外国人のことをもっと考えるべし、路上手配を何とかすべきというご指摘は大変重要だと考えます。ただ、このまちづくり検討会議は、基本的に、労働行政の話をする場ではありませんので、出てきた意見は記録し、労働行政を所管する国、府に申し送りしたいと思っております。ところで、「センターの縮小」という言葉については、あちこちで誤解が生じているように思われます。これは、今行っている労働市場の規模(職業紹介数の規模)を縮小することではなく、市長が言ったのは、あくまで今の施設、建物の大きさは必要なく、それを縮小してもよいのではないかとことです(その分、まちづくりのために使う余地が生まれ、地域の将来のために活用できます)。今ある職業紹介の規模は、少なくともきちんと維持できるようにしますし、それ以外に担っている様々な機能もきちんと維持するようにというのが、市長の方針として明言したことです。今よりも職業紹介の規模を縮小しようということではありません。</p>
4	男性			1							1						<p>不毛なヤジ者は退場させる。議論が進まない。</p>	<p>不毛なヤジは困りますが、私は、傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと認識しています。今回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試しにやってみたいと思います。ぜひ、ご協力をよろしく願います。</p>
5	男性			1							1						<p>「写真撮影、録画、録音等」を禁止して秘密にしようとするのか。根拠を示してほしい。</p> <p>・特掃輪番労働者に弁当購入を強制するようなNPO釜ヶ崎を排除すべき。日雇い労働者を食いものにしている。 ・ひと花センターのような一部の生活保護受給者しか利用できない施設は廃止すべき。貧困ビジネスがはびこるだけだ。</p>	<p>「写真撮影、録画、録音等」をする場合にはマスコミと同様、届け出をしてほしいというのが本来の意図なので、秘密にしようという意図はありません。現に、マスコミにはすべて公開していますし、全時間の動画が配信されています。ただ、ご指摘はごもっともなので、「写真撮影、録画、録音等」については柔軟に認める方向で運用をしようと思っております。その他のご意見も、確かに読ませていただきました。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入			
																	今回議論された内容へ
6	男性		1								1						<p>早急な問題として、結核の問題はどうする？</p> <p>結核については、すでに西成特区の「検討事項」ではなく、予算化された重点事業が動き出しております。かなり思い切った予算がついて、前例のないほどの規模の事業が動いておりますので、ご確認ください。詳細については、 http://www.city.osaka.lg.jp/nishinari/page/0000273916.html をご覧いただければと思います。</p>
7	男性		1								1						<p>・初めから民間資本の導入を決めているが、それでは、地域を更地(新地?)にして大企業のぶんどり合戦になるだけで、地域は変わりません。 ・カジノやリニア、地下鉄などの投資をやめて、公費で住民の意見を聴いて再開発を進めてほしい。 ・センター、市営住宅などは、元の位置に建て替えをすべきです。 ワークショップの議題をあらかじめ発表して下さい。</p> <p>仕事を増やして、雇用手当を付与して、地域収入を増やすべきです。賭博場の撤去を早く進めてほしい。</p> <p>大きな誤解があるようですが、民間資本を入れるとか、地域を更地にするというようなことは、まだ何も決定されていません。まさに、これからこの検討会議で議論することであり、地域の方々が望む方向が、方針として最優先されることとなります。何事も議論次第ですが、ご指摘のように「大企業の分捕りあいをする」というようなことを、地域の方々が望んでいるとは思えませんので、そうなる可能性は低いのではないのでしょうか。現地建て替えについてのご意見は読ませていただきました。その点についても、まさにこれから議論を行います。その他の点については、この会議で議論する内容ではありませんので、担当部局に申し送りさせていただきます。ワークショップの議題は、前もって決めているわけではなく、毎回の議論の結果、次のテーマが浮かび上がってくるという状況です。筋書きのない、前例のない議論をしているのです。もっとも、次の議論のテーマは、前の会には決められるようにしたいと思っています。</p>
8	男性		1									1					<p>まちづくりに公営住宅は不可欠と思います。元々スラムから始まった釜ヶ崎が、簡宿の拡大で、単身者の街になった。今、もとの普通の街にするチャンスかもしれない。そのためには、公営住宅が貴重と感じました。</p> <p>雇用保険からの排除によって、労働者の貧困化と生保への転換が進んだ国の雇用、労働対策が街に与えた影響と、もし、そうでなかったらとした想定も大切と思う。</p> <p>貴重な意見をありがとうございます。公営住宅については、あいりん地域内に残すということが、すでに市長が示した方針となっています。その他の意見も、読ませていただきました。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
9	男性				1						1				<ul style="list-style-type: none"> ・急ぐことではない。 ・住民の意見を聞くべき。 ・排除をされてきた人間として信用できない。 	排除されてきた人達に対して、謝罪すべき、それが先です。	貴重な意見をありがとうございます。ご指摘の内容は、検討会議の委員からも出されておりますので、どのように反映するか、検討してまいりたいと思います。特に、住民の意見を聞く方法については、次回から傍聴者のワークショップを企画するなど、工夫をしておりますが、さらに工夫を検討したいと思っております。
10	女性		1								1				<ul style="list-style-type: none"> ・この地域に足りないものを必要とされているものを話し合してほしい。 ・福祉マンションに住む人たちの防災拠点・避難場所となるような施設がほしい。 ・寄り場自体を安心して働ける場にしていく。不当労働行為に対して、相談できる場所、労働者の権利を守ってくれるような機能を持つ場所を中心に、労働者の集まる街になれば良いと思う。 		貴重なご指摘をありがとうございます。防災拠点、避難場所についても大変重要と考えておりますので、この検討会議で議論をしてゆきたいと思っております。その他のご意見も、確かに読ませていただきました。
11	男性		1								1				社医センの入院機能の存続について明確にしてほしい。		社医センについては、入院など果たすべき機能の今後のあり方、配置の場所など、このまちづくり会議の中でも話し合っただけでゆきたいと思っております。
12	男性		1								1				<ul style="list-style-type: none"> ・傍聴者から、いろいろ意見があったと思いますが、それだけ不安定な状況が釜ヶ崎にあるから出てくるものだと思います。第1回だけでなく、これからも議論をできる場をつくってほしいと思っております。 ・横浜の寿でも、センター住宅の問題が釜よりも早く出て議論が進まれていると聞きます。いろいろな人の意見を聞きながら次世代に繋げてほしいと思っております。そして、人権を意識した町づくりが子どもたちにとってプラスになると思っております。 	西成の子どもたちも地域学習を続ける中で、現、今宮中も落ち着いて、いじめのない学校がつくれていると思っております。釜の歴史を子どもたちに伝え、学習することで大きく変わってきていると思っております。	貴重な意見をありがとうございます。傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと認識しております。可能な限り意見をお聞きしたいと思います。また、今後でもできるかぎり傍聴を続けたいと思っております。今回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試してみたいと思っております。ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。寿の例は存じております。参考にできる点は参考にしてゆきたいと思っております。また、こどもの教育環境についてのご意見も、担当部局にきちんと申し送りして、検討をさせていただきます。

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
13	男性				1								1		<ul style="list-style-type: none"> ・グループでの会議テーマを事前に知らせてほしい ・話が聞き取りにくい場が多かった。運営について工夫してほしい。 ・国、職安の話はしないのか？ 		<p>ワークショップの議題は、前もって決めているわけではなく、毎回の議論の結果、次のテーマが浮かび上がってくるという状況です。筋書きのない、前例のない議論をしているのです。もっとも、次の議論のテーマは、前の会には決められるようにしたいと思っています。話が聞き取りにくかった点については、大変恐縮でした。次回から、いくつか会場運営の工夫をしておりますので、改善がみられると思います。この検討会議は、あいりんセンターとその周辺のまちづくり、配置問題を中心的に話し合う会議です。労働行政の話をする場ではありませんので、出てきた意見は記録し、労働行政を所管する国、府に申し送りしたいと思っています。</p>
14	男性				1								1		<p>議論の中でもあったように、この問題は6回ほどの議論で簡単に片付けるべき問題では決していないと思う。</p>		<p>ご指摘ごもっともだと思います。回数や、ここで打ち出す方針をどの程度まで具体的なものにするか、どこまでを打ち出し、どこをこの後に続く議論に回すのかは、これから皆さんと検討してゆきたいと思っています。実際には、この検討会議で打ち出すのは、どのエリアをどのような目的で使うのかなど、大きな方針程度のものであるのではないかと考えています。具体的な内容は、この検討会議の後であってもスケジュール的には問題ありません。その意味で、この地域のまちづくりをどうすべきかという全体的な議論は、この検討会議が終わっても、まだまだ続くと思っております。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい				4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答		
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪市内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
15	未記入								1				1		・「排除されない」と連呼されたが、7年前に存在そのものを削除された数千人の方(住民票・職権)たちを放置し続け、選挙もできないまま、すでに、「排除」ありきではないですか？次回、お答えください。白手帳も持たず、職安機能(センターの大切な労働者不可欠な)を自主的に縮小している。 ・居場所の確保をいう以上、行政上の死亡扱い(削除のみ積極的に推進)を放置は、矛盾しています。どのようにお考えか、お聞かせいただきたい。		資料の橋下市長の発言を見ていただければ分かる通り、橋下市長が発言している「排除しない」というのは、新たなまちづくりを行っても、従来からここにいる住民、生活保護受給者、労働者、野宿の方々を排除することはしないという意味です。人口流入を促す一方で、困難を抱える人々に対するサポートもしっかりやると発言しています。居場所の確保とは、センター建て替え中、あるいはセンター建て替え後も、きちんと今の状態に代わる場所を提供するという事です。現在、建て替え計画が進んでいるシェルターには、談話室等を設けて、そこを居場所の一つにしたいと考えておりますほか、このまちづくり会議で、その他にも居場所をどうしてゆか話し合いたいと思っています。それ以外の点については、直接、この会議で扱うテーマではないので回答できませんが、担当部局にはきちんと申し送りしたいと思います。
16	男性			1									1		・お願い:鈴木氏が説明している最中は、寺川氏はマイクを使ってしゃべらないでほしい、鈴木氏の説明が聞こえない。手間でも4テーブルそれぞれのところにおいて、進め方を説明すればよいのではないか。 ・労働市場の規模縮小という説明について、具体的にどのように縮小したいのか、実態を踏まえた上で議論してほしい。		運営方法については、次回、御意見を踏まえた工夫を行います。傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試みにやってみたいと思いますので、ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。次に、「センターの縮小」という言葉については、あちこちで誤解が生じているように思われます。これは、今行っている労働市場の規模(職業紹介数の規模)を縮小するというのではなく、市長が言ったのは、あくまで今の施設、建物の大きさは必要なく、その規模を縮小してもよいのではないかとことです(その分、まちづくりのために使う余地が生まれ、地域の将来のために活用できます)。今ある職業紹介の規模は、少なくともきちんと維持できるようにしますし、それ以外に担っている様々な機能もきちんと維持するようというの、市長が方針として明言したことです。繰り返しますが、今よりも職業紹介の規模を縮小しようということではありません。ご意見をいただきましたように、実態を踏まえた上で議論を行います。
17	女性		1												緑の公園を増やしてほしい。		これは、今回のワークショップからもご意見が出ております。まさに、まちづくりの観点から、こうしたご要望にどう応えられるか、これから議論してゆきます。
18	男性		1												緑の公園を増やしてください。良い環境にして下さい。		これは、今回のワークショップからもご意見が出ております。まさに、まちづくりの観点から、こうしたご要望にどう応えられるか、これから議論してゆきます。

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
19	男性				1					1					<ul style="list-style-type: none"> ・あいりんセンターと住宅を建替えが中心の話題なら、その具体案が知りたかった。 ・私は住宅(萩之茶屋住宅)に住んでいるが、準備があるので進行状況を毎回説明してもらいたい。 ・壇上をうまく使って下さい。プロジェクタとか使って分かりやすく説明してほしい。 		貴重なご意見をありがとうございます。具体案は、まさにこれからの議論の中で、話し合いながら出てくることとなります。この会議は、初めから行政による「案ありき」のものではありません。進行状況の説明については、工夫をしたいと思います。その他、運営に関するご意見もありがとうございます。次回は、プロジェクターを活用する等、工夫をいたします。
20	未記入	1								1					<p>本当に大阪市・大阪府、何も決まってないのですか、すでに決まっているのですか、何も隠してないのですか。区長さんの言葉が何も無いのは？橋下市長一区长、青写真が出来てないのですか</p>	私72才、20年ほど露店商で家族3人と生活しています。毎日、警察と・・・3年前に八尾市から西成に来ました。露店で生活している人は会場にはいないと思います。みんな不安なんです。1日1800円で生活できます。2000円くださいとはいいいません。西成のどこでもいいので場所をください。露店させてください。	貴重な意見をありがとうございます。掛け値なしに、本当に何も決まっています。あるのは、資料にもありましたように、市長の5原則、有識者座談会の報告書があるのみです。このまちづくり検討会議で、地域の方々の意見を出してもらい、その結果を最優先して市長・知事が方針を打ち出すということになっています。
21	男性				1					1					<ul style="list-style-type: none"> ・テーブル分けは、ごちゃまぜではなく、関連団体ごとに議論しなければ効率が良くない。 ・利権問題について議論されていないので、いびつな再生計画が立つ不安がある。(想定される事項について、議論の深みが浅い) 		貴重なご意見をありがとうございます。関係団体ごとの議論では、まちづくり全体の議論にならない点を今は恐れておりますが、運営方法については、不断の工夫をしてゆきながら、ベストの体制を模索します。その他、御指摘の点に注意しながら、バランスの良い議論になるように努めます。
22	男性		1									1			<p>代表者による自由な議論を公開で傍聴し、理解を深めながら地域に真に貢献できる姿勢を確かなものにしていきたくて願っていましたが、期待はずれでした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・違法・不正の排除の推進の工夫が急。 ・シェルターの建設の時期を明確化すること 	ご意見をありがとうございました。シェルター建て替えについては、当初の計画通り、質の向上と居場所づくりという点を踏まえた建て替えにすることを、市長も明言しています。入札不調は全国的な現象ですが、市長は予算的な措置もきちんと行うと明言しています。既に動いているシェルターの事業は、今後のことを話し合うこのまちづくり会議の直接のテーマではありませんが、皆さん方に、はやくシェルターの進捗状況をお知らせできるよう、担当部局に申し送りさせていただきます。

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
29	男性		1								1				会議運営、特に傍聴者の不規則発言について、会議の秩序維持(2)に注記としてあるが、区長あいさつの途中からほぼ同一人物のヤジ、のしりの発言が耳につき、鈴木先生の懸命な説明も聞きづらい限りであった。退場させるべきは早々の退場を促す様、次回以降は留意願いたい。		貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思っておりますので、御協力とご理解をよろしく申し上げます。
30	男性		1									1			多くの傍聴者の中、声の大きい人が大変つらい状況。民主的な会議の運営を行っているが冷静な多くの参加者がいる中、一部の人の存在で会議が円滑に進まなかったことが残念だ。		貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思っておりますので、御協力とご理解をよろしく申し上げます。
31	女性		1									1			グループでの意見交換は別日にして、結論を公開、それについて、傍聴者に報告して、意見交換する方が良いかもしれません。		貴重なご意見をありがとうございます。会議の運営方式については不断の見直しをしてゆきたいと思っております。まずは次回、傍聴者もきちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設けたり、ワークショップ運営もさまざまな工夫を試みたいと思っておりますので、御協力をお願いします。
32	女性		1									1			まじめに聞きたいのにヤジがうるさくて困りました。		貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思っておりますので、御協力とご理解をよろしく申し上げます。
33	女性			1									1		あいりん総合センターの建て替え、多機能型を分離し各機能を充実していくことが重要 ①住宅:多世代住宅へ、独立しない住まいづくりが重要 ②医療:総合的なものへ ③労働:職安の機能の強化 職種や体制を強化していく福祉的就労も視野に入れていく ④子育ての議論が弱い 小、中、高、大までのプランが必要	①環境問題 ②情報提供をもっとわかりやすくする必要がある。専門家がかかる議論のように思う。	貴重なご意見をありがとうございます。ご意見いただいた内容は、本会議でも紹介して議論をしていきたいと思っております。情報提供についても工夫いたします。

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答			
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
34	男性			1						1					<ul style="list-style-type: none"> ・センター建て替えの具体的意見がでていません。詳しい年月を教えてください。 ・特別清掃などをどうするか、詳しい内容を聞かせてください。 ・ガードマンの事に関して、今年中に廃止ありきをやめて欲しいです。数字的な事を詳しく教えてください。 ・シェルター機能について時間的な事を教えてください。 ・センターを開く時間と閉める時間を正確に教えてください。 		<p>ご質問をありがとうございます。この会議は結論ありきの会議ではありませんから、具体的なことについてはまさにこれから議論するということになります。特掃についても具体的に決まってはいませんが、有識者座談会報告書では、特掃は今後も必要であり、むしろもう少し若い層にも仕事だしをするべきだという方針を打ち出しており、実際にその方向で事業化・予算化が進んできたところでは、シェルター建て替えについては、当初の計画通り、質の向上と居場所づくりという点を踏まえた建て替えにすることを、市長も明言しています。入札不調は全国的な現象ですが、市長は予算的な措置もきちんと行うと明言しています。既に動いているシェルターの事業は、今後のことを話し合うこのまちづくり会議の直接のテーマではありませんが、皆さん方に、はやくシェルターの進捗状況をお知らせできるよう、担当部局に申し送りさせていただきます。センターの開け閉めですが、AM5時に開け、PM6時に閉めていると聞いております。</p>
35	女性				1					1					<ul style="list-style-type: none"> ・うるさい人がいて、よく聞こえませんでした。 ・あいりん地域はどうでもよくて、住宅の話をして欲しいです。 ・認定は区役所ですれば？ 		<p>貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思いますので、御協力とご理解をよろしくお願いいたします。住宅はまさに中心の議論で、これから具体的な話に移っていくこととなります。ただ、住宅がどこへどう移るかという議論は、当然、その移る場所にあったもの・機能をどうするのか、その移転先はどうするのか、という具合に、玉突き的にまちづくり全体の議論になります。住宅だけを切り離して議論することは不可能で、だからこそ、まち全体の方々と、今後のまちづくりを議論し、お互いに譲り合うところは譲り合うようにしなければならないのです。住宅の方々のご不安はよく分かっておりますが、しばらく、御忍耐いただき、全体の議論にご参加いただけますように、お願い申し上げます。また、是非、住宅にお住まいの方々から、住宅についてはこうしたという意見を出していただけませんか。その意見を元に、議論を進めることができます。第1回のワークショップでも、今住んでいる人たちの意見を優先すべきだという意見が各班から多く出ました。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい				4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答		
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容へのご意見	
36	男性		1									1			<p>・私は萩小の子どもを育ててきた思いを、今日の会合に発言したいです。まず、萩小の跡地を子どもたちのために置いておくことは大切なことです。</p> <p>・あいりんセンターの移転等については、国の責任でさせることです。おそらく、今中への統合をした後、地域のセンターとして、子どもや高齢者のために確保しておくことは、将来にとっても必要です。</p> <p>・公聴会という名の下に、このような騒然とした状況で議論することは、なかなか困難です。方法をしっかりと考えて下さい。事務局の怠慢も感じます。</p>		<p>貴重なご意見をありがとうございます。また、当日のご発言もありがとうございました。運営方法については、騒然としたものにならないよう、次回、いろいろな工夫を行いますので、御理解とご協力をお願いできればと思います。</p>
37	女性			1								1					
38	男性		1									1					
39	女性				1							1			<p>・うるさい人が居て聞こえなかった。それでも話を進めるので、何のために来たのか意味不明です。カタチだけかと残念でした。うるさい人は他の人に迷惑なので追い出すべきでは？</p> <p>・班別の話し合いは先に済ませてください。ぼーっと待ってる時間がもったいないです。</p> <p>・住宅について早く話して。こっちも準備があるんですけど。決まってるんでしょ？</p>		<p>貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思います。まさに班別の話し合いの時に、傍聴者の方も意見を言う場にするということですので、御協力とご理解をよろしく願います。住宅については、何度も申し上げている通り何も決まってはいません。住宅はまさに中心の議論で、これから具体的な話に移っていくこととなります。ただ、住宅がどこへどう移るかという議論は、当然、その移る場所にあったもの・機能をどうするのか、その移転先はどうするのか、という具合に、玉突き的にまちづくり全体の議論になります。住宅だけを切り離して議論することは不可能で、だからこそ、まち全体の方々と、今後のまちづくりを議論し、お互いに譲り合うところは譲り合うようにしなければならぬのです。住宅の方々のご不安はよく分かっておりますが、しばらく、御忍耐いただき、全体の議論にご参加いただけますように、お願い申し上げます。また、是非、住宅にお住まいの方々から、住宅についてはこうした意見を出していただけないでしょうか。その意見を元に、議論を進めることができます。第1回のワークショップでも、今住んでいる人たちの意見を優先すべきだという意見が各班から多く出ました。</p>

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい			4. ご意見		5. 鈴木顧問からの回答				
性別		70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪府内（西成区外）	大阪府（大阪市を除く）	大阪府外	未記入				
																	今回議論された内容へ	今回議論されなかった内容への意見
40	男性		1								1						<p>・有識者は委員からはずすべき「～報告書」の執筆者が委員に入るのをおかしい。結局、会議をリードしようとしながらめちゃくちゃになっている。大阪市、区役所が有識者に丸投げしていることが最も問題。区役所がこ検討会議をどうもっていこうとしているのか分からない。</p> <p>・「あいりん地域のまちづくり検討会議」というなら、山王連合が入っていない。このことについて、次回、必ず説明してください。</p>	<p>貴重な意見をありがとうございます。有識者委員は、今回、実際にはワークショップのまとめ役に徹してはもらっていないので、意見を言ったり、会議をリードしているわけではありません。有識者委員にはそれなりの役割があり、地域に住んだり働いたりしている方々だけではお互いに利害がぶつかって議論が進まなかったり、後々感情のしこりを残したりということがありますため、中間干渉地帯というか、たたかれ役として有益だと考えております。この会議のテーマの中心は、あいりん総合センターの建て替えと、それによって生じる「周辺」地域のまちづくりとなります。山王については、ほとんど影響が生じないと思いますので、委員になってはいただきませんでした。しかし、全体の議論が行われる中で、山王地域も含めて議論をする必要があるということになりましたら、改めて山王からも委員を検討させていただきたいと思っております。そのような委員選出は柔軟にできる体制にあります。</p>
41	男性			1								1					<p>もし、建替・移転等により、労働者の姿をセンター北側の大きな通りや新今宮駅ホームから見えなくするようなことがあれば、絶対間違っている。釜ヶ崎のまちは、これからも労働者のよりどころとして存続していくことは当然で、交通量の多い前の道路や電車からこれまでもそうだったし、これからも労働者の姿が絶えず見え、労働者のまちであることを認識してもらうことが重要なことだと思う。そういう中で育っていく子どもは少なくとも差別や偏見をもたない人間になっていくのではないかな。</p> <p>確かに子どもは少なくなっていくだろう。だが、他地域から夫婦を迎えたとしても人口減少・少子化が進んでいる状況では、人間の取り合いになるだけでたいした意味はない。釜ヶ崎は独自の特色を活かしてやっていけばよい。決して労働者の姿を隠すようなことをしてはならない。</p>	<p>貴重な意見をありがとうございます。重要な御指摘だと思います。御懸念のように、「労働者の姿を隠す」という意図はありませんし、實際上、今後も「隠す」ようなことは不可能だと思います。むしろ、労働者のまちを誇りにするような認識でいるべきで、子育て教育にも反映させるべきという点は、同じ認識でいます。</p>